

令和3(2021)年度 第1回 北海道行動援護従業者養成研修 募集要領

1 目的

知的障がい又は精神障がいにより行動上著しい困難を有する障がい者等であって、常時介護を要するものにつき、当該障がい者等の特性の理解や評価、支援手順書の作成及び居宅内や外出時における危険を伴う行動を予防又は回避するために必要な援護等に関する知識及び技術を習得することを目的とします。

- ・本研修では、行動援護の支援において本人が行動障害を起こしてしまった時の対処ではなく、本人の特性や環境の要因に着目した予防的対応を中心に学びます。

*本研修は、「強度行動障がい支援者養成研修」と同時開催となります。本研修の修了により、強度行動障がい支援者養成研修の《基礎研修》と《実践研修》が修了したものと見なされます。実践研修までの取得が必要な方は、本研修での受講をお勧めします。(修了証は、「行動援護従業者養成研修」の修了証になりますので、ご了承の上、お申し込みください。)

2 実施主体

[北海道指定研修事業者]

特定非営利活動法人 ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川

特定非営利活動法人 北海道地域ケアマネジメントネットワーク（北海道CMネット）【共催】

3 日程

〔前期〕 令和3年7月 9日(金)～10日(土)

〔後期〕 令和3年7月16日(金)～17日(土)

前期2日間+後期2日間=計4日間(24時間)で開催します。4日間全日程の受講が必要です。

4 受講方法

ZOOMによるオンライン研修

5 受講対象者

北海道内の行動援護事業所のヘルパー及びサービス提供責任者（予定者を含む）

強度行動障がい支援者養成研修基礎研修・実践研修を併せて受講する必要がある方

6 募集定員 強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修・実践研修）と合わせて 50名

定員を超えた場合は、申込書に記載された内容等を考慮し選考させていただきます。

また、受講希望者が10名以下の場合は開講できないことがあります。

7 受講料 40,000円（税込み） ・ テキスト代（3,200円税別）は別途かかります。

* 詳細は、12 研修テキスト をご覧ください。

8 募集期間 令和3年5月10日（月）～6月11日（金）

* 6月17日頃受講可否を郵送します。

9 受講環境

オンライン研修は、Zoom を使って行います。端末は、カメラ、マイク機能がついているパソコンで1人

1台必要であり、Wi-Fi 等インターネットに安定して接続できる環境を推奨します。

10 受講申し込みの手続き等について

(1) 下記 URL から入力フォームに入り、必要事項を記入のうえ、送信して下さい。

<https://forms.gle/cCaSw8agZniedTd19>

(2) 申込書受付後、受講希望者が多数の場合は受講者を選考の上、受講可否を申込者全員に郵送により通知します。通知予定日から1週間を経過しても可否通知が届かない場合は、事務局にお問い合わせください。

- (3) 受講決定者には、受講通知とともに、受講料納入のお知らせを通知いたします。通知後、10日以内を目処に当法人の指定振込口座に受講料を納入いただきます。(振込手数料は申込者負担)
- (4) **募集期間終了後はキャンセル料がかかりますので、応募の際はご注意ください。**
- ・募集期間終了後(6月12日)から研修前日(7月8日)17時までのキャンセルで、やむを得ない事情と認められた場合⇒1割のキャンセル料を頂きます。(すでに振り込まれている場合は、1割のキャンセル料と振込手数料を除いた額を返還します。)
 - ・研修当日(7月9日)以降のキャンセルまたは欠席⇒全額がキャンセル料となり、いかなる場合においても返金いたしません。
 - ・事業所内での受講者の変更は、3日前まで受け付けします。それ以降は、キャンセルの扱いとなりますので、ご注意ください。

11 修了認定

- (1) 出欠の確認方法：ウェブを使っての出席票提出、カメラをONにした状態での受講確認(録画)をします。
- (2) 成績の評定方法：講義および演習ごとに行う理解度テストや参加意欲・態度を総合的に評価します。
- (3) 修了の認定方法：本研修の全日程の受講により、研修の修了を認定し、北海道の定める様式により修了証書を後日郵送します。なお、研修期間中における遅刻・早退・欠席・中抜け及び受講者側の接続の問題による長時間の離席、カメラ・マイクの故障で演習に参加できない場合については欠席の扱いとみなし、「修了証書」の交付ができませんのでご注意願います。また、欠席者に対する補講は原則として実施しません。

12 研修テキスト

研修テキストとして、『強度行動障害支援者養成研修[基礎研修・実践研修]テキスト 強度行動障害のある人の「暮らし」を支える』(特定非営利活動法人全国地域生活支援ネットワーク 2020年11月発行)を使用します。テキスト代(3,200円税別)は受講料に含まれず、ご自身でご購入し準備していただきます。

また、研修講義用パワーポイント資料及びワークシートにつきましても、事前にご自身で印刷等の準備をしていただきます。(研修テキスト及び資料の印刷等については、受講決定後に改めてご案内します。)

13 その他受講にあたって

- ・今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、オンラインのみの研修とします。

事前に通信状況の確認やZoom練習日を2回程度設けます。練習日に参加しない方の当日の通信トラブルについては責任を負いかねますので、お気を付けください(修了証が出ない場合があります)。

また、カメラ機能を使って演習や受講確認をしますので、顔を出して受講することが必須となります。

- ・出席票の提出、研修資料のダウンロードや理解度テストの送信に際し、使用するブラウザはGoogle ChromもしくはMicrosoft Edgeを推奨します(Internet Explorerではうまく開かない場合があります)。
- ・強度行動障がい支援者養成研修および行動援護従業者養成研修を修了した方等を対象とするフォローアップ研修を令和3年度内に予定しています。

事務局〈お申込み・問い合わせ先〉

〒071-1423 上川郡東川町東町1丁目7-10

特定非営利活動法人ノーマライゼーションサポートセンターこころりんく東川

TEL 0166-82-2666 FAX 0166-82-2635

Mail cocolin2666kensyu@gmail.com

(研修事務局 / 細見 ・ 大友)

令和3年度 北海道行動援護従業者養成研修 プログラム

【前期】

	研修時間	(分)	プログラム		講師名
1 日 目	9:00~9:30	30		受付・受信状況確認等	
	9:30~9:35	05		開会	
	9:35~9:45	10		オリエンテーション	
	9:45~10:15	30	講義	強度行動障害の理解 ・支援の基本的考え方 ・強度行動障害の状態 ・行動障害が起きる理由	大友 愛美
	10:25~11:25	60	講義	強度行動障害の理解 ・障害特性の理解	中野 喜恵
	12:15~14:15	120	演習	強度行動障害の理解 ・困っていることの体験	池田 幸男
	14:35~16:05	90	講義	支援のアイデア ・障害特性に基づいた支援	中野 喜恵
	16:25~17:25	60	演習	基本的な情報収集 ・行動を見る視点	楠井 恵理子
	17:25~17:35	10		事務連絡	
2 日 目	9:00~10:30	90	演習	特性の分析 ・特性の把握と適切な対応	大友 愛美
	10:50~11:50	60	講義	チームプレイの基本 ・チームプレイの必要性	安井 博子
	12:40~13:40	60	演習	チームプレイの基本 ・支援手順書に基づく支援の体験	大友 愛美
	13:55~14:55	60	講義	研修の意義 ・行動障害と虐待防止	安井 博子
	15:10~16:10	60	講義	実践報告 ・児童期及び成人期における支援の実際	五十嵐 幸子 三瓶 章史
	16:20~16:50	30	講義	研修の意義 ・家族の気持ち	片山 寛美
	16:50~17:00	10		事務連絡	

【後期】

	研修時間	(分)		プログラム	講師名
3 日目	9:00～9:30	30		受付・受信状況確認等	
	9:30～9:35	5		開会	
	9:35～9:45	10		オリエンテーション	
	9:45～11:45	120	講義	支援を組み立てるための基本 ・強度行動障害への支援に必要な知識	佐藤 忠峰 中野 喜恵
	12:35～13:35	60	演習	アセスメントの方法 ・具体的なアセスメントの方法	大友 愛美
	13:55～15:55	120	演習	アセスメントの方法 ・障害特性に基づくアセスメント	大友 愛美
	16:15～17:15	60	演習	手順書の作成 ・アセスメントに基づく支援手順書の作成(1)	大友 愛美
	17:15～17:25	10		事務連絡	
4 日目	9:00～11:00	120	演習	手順書の作成 ・アセスメントに基づく支援手順書の作成(2)	大友 愛美
	11:20～13:40 (昼休憩50分)	90	演習	記録の分析と支援手順書の修正 ・記録の方法 ・記録の分析と支援手順書の修正	大友 愛美
	13:50～14:50	60	講義	組織的なアプローチ ・組織的なアプローチの重要性	安井 博子
	14:50～15:20	30	講義	実践報告 ・チームによる支援の実際	三瓶 章史
	15:40～16:40	60	演習	関係機関との連携 ・関係機関(医療機関等)との連携の方法	(ビデオ講義) 田中 康雄 (進行) 大友 愛美
	16:40～16:55	15		閉会・アンケート記入 * 修了証は後日、発送いたします	

* 当日のプログラム名や順序、休憩時間は変更になる場合があります